

UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2014

UCR School of Medicine : Dr. Lyons's レクチャー「この大学で育てたい医師とは」

University of California Riverside (UCR) School of Medicine は2013年8月に開学したばかりの医学部です。南カルフォルニアの医師不足を解消し、地域医療や慢性疾患の発症予防に関わる医師を輩出するために創立されました。これは、医師・薬剤師の違いはあるものの私たちの薬学部が目指す「地域医療を担う薬剤師の育成」と、目指すゴールは同じです。このセッションでは「医学生がどのようなトレーニングを積んで大学を卒業し、一人の医師として自立するのか」をレクチャーしていただきました。午後からは UCR キャンパス内にある植物園を訪れ、薬学の視点からカルフォルニアに生息する植物を観察しました。そして、多様性を育むカルフォルニア・リバーサイドの秘密を探るため、ダウンタウンにてこれまでの移民が築いてきた道のりを振り返りました。



メンバーの日記より

○今日は米国大手ドラッグストアチェーン CVS を訪問した。外観や販売している物は日本のストアとほぼ同じだったが、処方せん受付だけは大きく違っており見学は驚きの連続だった。その中で私が感銘を受けたのは、「調剤業務に掛かる時間がどんなに短縮されても患者との対話に使う時間は惜しまない」という考え方だ。これは素晴らしいことだと感じた。来週の Walgreens への訪問でも何か自分の心に残る様な事が得られたら良いと思う。(K.K.)

○CVS の見学は二重の意味で衝撃であった。1つは、CVS で薬剤師の英語のスピードが早く、全く聞き取れなかったこと。2つ目は、そのシステマチックな調剤の手法である。薬剤師の根底に存在する「患者のために」という精神は共通していたが、そのためのアプローチが全く異なる。その差異に非常に驚いた。(Y.M.)

○University of California Riverside Extension (UCR) のキャンパスを見学して、私は敷地の広さに感動した。UCR school of Medicine を見学して設備のすごさにも感動した。他にも色々な学部がありセクシャルマイノリティーの研究施設である Lesbian Gay Bisexual Transgender などがあつたりと、日本の大学との違いを感じた。ダウンタウンでは Mission Inn Hotel を見た。素敵なホテルで建物の彫刻がとても細かくてとてもきれいだった！毎日の生活がとても刺激的で楽しく、ホストファミリーとも打ち解けてる！(Y.S.)



○もうすぐ一週間が経とうとしています。ホストマザーとの別れが今から寂しくなってきました。今日も色々な場所に行くことができ、その中でも一番印象に残っているのは Riverside down town です。そこにはキング牧師やガンディーなど、様々な人権問題と闘った偉人達の銅像が立っていました。行動・働きを表現したそれらを見て、彼らがいかにすごいことを成し遂げたのか学ぶことができました。(H.I.)